

# 試合規則

## 勝敗・判定

- 一本・技あり > ダメージ > 技的的確性 > 手数足数 > 積極性が勝っているものを勝者とする。
- 主審1名、副審4名、または2名にて判定、持ち点1点とし、3/5点または2/3点以上を取ったものを勝者とする。
- 技有りを取った後、消極的な姿勢または掛け逃げなど、積極性が見られない場合、審判の権限で引き分けの判定をくだされる場合もある。(技有り1回でも必ずしも勝ちとはならない)
- 相手選手の攻撃により、泣いてしまった場合、又は嘔吐した場合は失格とする。
- 判定は、主審含む全審判の一斉上げとする。

## 一本勝ち

- 反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、等の攻撃により相手選手の戦意を喪失させた場合は一本勝ちとする。
- 技有りを2回とった場合は合わせ一本勝ちとする。

## 技有り

- 反則箇所を除く部位に、一本には至らないが、有効な攻撃によって相手の体勢が大きく崩れた場合または足掛け、合わせ技などで相手に対し一時的に戦意を喪失させた場合は技有りとする。
- 前蹴り、下段蹴りで相手を瞬時に倒した場合。

## 延長戦

- 3本または2本の旗が上がらない場合は、引き分けとし延長戦を行う。

## 反則

次の場合を反則行為とし、その程度に応じて「注意」「減点」「失格」を主審が宣言する。

- 手技等による首から上（首を含む）への攻撃、金的攻撃、背骨への攻撃、頭突き、背後からの攻撃。
- 押し、つかみ、投げ、手掛け、技の掛け逃げ。
- 上段膝蹴り。(スーパーファイト1minute(ワンミニッツ)シニアは有効)
- 胴回し回転蹴りなど、掛け逃げと判断される技は本戦1回、延長1回のみとする。2回目以降は、使用した時点で減点1とする。ただし、両足での着地のできる技の場合は対象としない。
- 反則は悪質なものを除き「注意」が与えられ、特に悪質な場合は「失格」となる。
- 試合中に無意味な発声や、相手の人格を無視するような行動をとること。
- 審判団の指示に従わない、判定に対して抗議、不服を申し出た場合は失格とする。
- 審判団の判断で、申告体重より2kg以上の体重増加が発覚した場合、減点1とする。
- 審判、スタッフが注意しても従わない時は退場していただく場合がありますので、選手の努力が無にならないようマナーを遵守して応援してください。

## 軽量

- 申告体重より、短パン・Tシャツで [+1kg未満：OK] [+2kg未満：注意1] [+3kg未満：減点1] [+3kg以上：失格]

※他、掛け逃げ等については当日実技にてご説明致します。

# 規定防具に関する規則

## ●初級ジュニア

着用防具	男子	女子
ヘッドガード	○	○
拳サポーター	○	○
スネサポーター(布製)	○	○
金的サポーター	○	
ひざサポーター	4年生以上	4年生以上
スポーツブラ		任意(5年生以上○)
アンダーガード		任意

## ●初級オヤジファイト

着用防具	
ヘッドガード	任意(顔面無し)
パンチンググローブ	○ (オープンフィンガー不可)
スネサポーター(布製)	○
ひざサポーター	○
金的サポーター	○

※サポーター、ヘッドガードは必ず、各自でご用意ください。

## ■防具の注意■

- 指定防具を着用していない場合、失格となります。 ●防具の改造を行った場合は失格となります。
- サポーターは布製に限る。(マーシャルワールド製、ISAMI製を推奨)
- 帯留めの着用をお願いします。 ●ヒザサポーターは4年生以上は必ず着用。
- 女子のスポーツブラ、アンダーガード共に、布製・スポンジ製のタイプを着用。硬質プラスチック製は使用禁止です。  
また、胴全体を覆うタイプのチェストガードも使用できません。
- スポーツブラの着用は5年生以上から着用を義務とする。 ●ヘッドガードは顔全体を覆うもの。(金網・プラスチック可)
- [スーパーファイト1minute(ワンミニッツ)シニア]は素手、素足、ファールカップは着用、マウスピースは任意。